

trois décennies

トロワ・デシニ

谷川賢作

: piano

谷口英治

: clarinet

佐藤ハチ恭彦

: contrabass

12月23日(祝水)

開場 16:30

開演 17:00~

(2ステージ入替なし 途中入場可)

MC 3,000 円 + 2drink order
(1drink ¥600~)

CAFE BEULMANS

お問合せ: info.cafebeulmans@gmail.com

TEL: 03-3484-0047

世田谷区成城6-16-5 カフェ・サ成城2F

イベント日以外 営業時間

cafe time 15:00 -

bar time 19:00 -

火曜日・日曜日定休 イベント日以外

メールでのご予約の場合、必ず当日ご連絡がとれる電話番号をご記載ください。



谷口英治

1968年北九州市生まれ。早稲田大在学中よりクラリネットの新鋭として注目を浴び、スイングジャーナル誌人気投票クラリネット部門では毎年北村英治に次ぐ2位にランクされる。米国コンコード、豪州マンリーほか国内外の多くのジャズ祭に出演し、2005年にはクラリネットの世界最高峰であるパティ・デフランコとエディ・ダニエルズとの共演を果たす。ジャズ以外にもラテン、吹奏楽、クラシック、民俗音楽にいたるまでクラリネットミュージックの領域を広げている。これまでに7枚のリーダーアルバムを発表し、他アーティストのCDへの参加も多数。クラリネット奏者としては珍しいJポップ系との共演が多いのも特色である。そのほかまたコンサートやCDの音楽監督、音楽イベントのプロデュース、作編曲家、ラジオ番組のDJ、洗足学園音楽大学講師、北九州市文化大使としても活躍する。

谷川賢作

1960年東京生まれ。ジャズピアノを佐藤允彦に師事。演奏家として、現代詩をうたうバンド「DiVa」ハーモニカ奏者統木力とのユニット「バリャーソ」、また父である詩人の谷川俊太郎と朗読と音楽のコンサートを全国各地で開催。80年代半ばより作・編曲の仕事をはじめ、映画「四十七人の刺客」「竜馬の妻とその夫と愛人」NHK「その時歴史が動いた」テーマ曲等。88、95、97年に日本アカデミー賞優秀音楽賞受賞。近年では、06年びわ湖ホール制作「雷の落ちない村」の音楽監督(コンサートライブCD「雷の落ちない村」13年7月にリリース)ピアニスト館野泉に組曲「スケッチ・オブ・ジャズ」を献呈。画家、山本谷子の絵とエッセイで綴る「Jazzing」の音楽プロデュース。兵庫県立芸術文化センター制作の音楽劇「赤毛のアン」富山県文化振興財団委嘱作品「少年少女のための交響詩〜めざめる羽 はばたく四季〜」(作詩/覚和歌子)2009年3月初演。金沢ジュニアオペラスクール第二期音楽監督。兵庫県立ピッコロ劇団「星つむぎの歌」「ピッコロ版・星の王子さま」音楽を担当した最新映画「カミハテ商店」(2013おおさかシネマフェスティバル音楽賞受賞作品、監督・山本起也)「TSAYAMA みえない手錠はすすまで」(監督・金聖雄)2014年度船橋市文化芸術ホール芸術アドバイザー。最新刊「うたはいつもそこにおいて ~こどもたちのソングブック~」(音楽之友社)最新CDはDiVa「うたがうまれる」(TRBR-0016)

佐藤ハチ恭彦

1968年11月26日に誕生。群馬県高崎市出身。一日中FMラジオから音楽が流れる家庭に育ち、五歳からのピアノを皮切りに、(幸か不幸か、このおかげで絶対音感を得る)ギター、サックス等様々な楽器と音楽に親しむ。高崎高校在学中は、アルトサックス、ピアノ、エレクトリックベースと、三つの楽器を並行して演奏する。早稲田大学入学を機に、ウッドベースを本格的に弾きはじめ、在学中よりプロとして活動する。'97年には、ダスコ・ゴイコビッチ (tp) のツアーに参加し二枚のCDを録音。その他、デビッド・マッシュス (pf)、エリック・アレキサンダー (ts)、クリス・ポッター (sax) らの海外ミュージシャンとも共演。TOKU (flh, vo) のレギュラーバンドのベーシストとして約5年間活躍。ユキ・アリマサ (pf) トリオでの活動も5年を超える。音楽の楽しさ、美しさ、そして『自由』の素晴らしさを伝える事の出来るプレイヤーとして、多方面で高い評価を得ている。また、サクソフォン奏者としての活動も、密かに続けている…。